

平成25年度 2学期終業式 式辞

- ◇ おはようございます。校長の牧野です。
- ◇ 2学期もいろいろな行事を通して君たちの頑張りを見せてもらいました。
- ◇ 昨日も、早速にいい知らせが届きました。
- ◇ 女子バレーボール部が公立高校大会で優勝したとのことです。
- ◇ この大会で、準優勝は4回あるものの優勝は初めてで、悲願の優勝旗を手にしたそうです。
- ◇ また、文化芸術の方では、2年生女子が「新聞コンクール」で優秀賞を頂きました。
- ◇ 11月の芸術発表会では、音楽・美術・書道の選択者の皆さんが日頃の成果を発表してくれ、特に、中央階段に展示され長さが8メートルにも及ぶ「切り絵の巨大ランプ」が、皆の目を引きました。このことは、地元ミニコミ誌「ニュース泉南」にも取り上げて頂きました。
- ◇ 他のクラブでも成果を上げてくれています。後ほど、それらの人達の表彰を行います。
- ◇ また、地域連携としてボランティア部が「こころの再生」あいさつ運動に参加したり、吹奏楽部は日根野小学校へ出前演奏に行ったり、新しい取り組みにも挑戦してくれています。
- ◇ また、10月から11月にかけての3週間、フランスから短期交換留学生として、ティファニーさんを受け入れ、オーストラリアの語学研修に参加してくれた皆さんを中心に、国際親善もできました。
- ◇ この2学期もいろいろないい経験を積んでくれたと思いますが、その中でも私にとって特に印象に残っているのは、家庭科で、CSP（コモンセンス・ペアレンティング）トレーナー資格を取得した本校生とCSPを開発したアメリカ児童施設「ボーイズタウン」の皆様を本校にお迎えして国際交流ができたことです。CSPとは、わかりやすい子どもとの関わり方を学ぶプログラムのこと。
- ◇ アメリカで始まったこのCSPが、日本の高校生がこんなに一生懸命に取り組んでいることに大感激をされていました。私にとっても生徒の事を誇れる有難い時間でした。
- ◇ さて、今日は、この2学期に日根野高校が大きく変わろうとしているニュースを皆さんにもお伝えしようと思います。
- ◇ まず、最初に、皆さんすでにご存じですが、全普通教室に電子黒板付き短焦点プロジェクターが設置されました。
- ◇ これは、ICT機器を授業に活かして、皆さんの「自分で考える力」や「プレゼンテーション能力」「コミュニケーション能力」「情報活用能力（調べる力）」をつけてもらおうというのが狙いです。
- ◇ また、兼ねてよりの懸案であった空調設備について、この度、本校PTAより、皆さんの学習環境を改善するために、視聴覚教室（4階）・社会科教室（4階）・LL教室（4階）・会議室（2階）の4か所に設置して頂くことになり、11月末の工事をもって完了致しました。
- ◇ これら二つの大きな事業は、1千万以上の予算をかけて、皆さんの学習環境をより良いものにして、しっかり勉強して、夢を形にしてもらおうという先生方やPTAの方々の願いが詰まっています。
- ◇ そして、もうひとつ大きな発表がありました。それは、11月に定例府教育委員会会議において、再編整備計画に基づき、平成27年度入学生より、本校が普通科専門コースに改編されることになりました。普通科総合選択制高校が普通科専門コースの学校に変わります。
- ◇ 今、在籍している皆さんや来年入学してくる新1年生には、何の影響もありませんし、また全く心配はいりません。
- ◇ 普総選としてのカリキュラムの中で、最大の進路保障はしていきますので安心してください。

- ◇ さて、専門コース制の件ですが、現在、プロジェクトチームを立ち上げ、従来の普通科総合選択制のエリアの強みを生かしながら、新しいコースを検討中です。
- ◇ そのコース制になるにあたって、日根野高校の「ゆるキャラ」を作りたいと思っています。
- ◇ そこで、皆さんにお願いがあるのですが、そのイメージキャラクターの名前やデザインを募集しますので、是非智恵を絞って応募して頂きたいと思います。
- ◇ 例えば、「ヒネモン」「ヒネッシー」など、アイデアをお待ちしています。
- ◇ また、来年度は、中学校卒業生数が2000人ほど増えるため、府立高校の募集学級数については、昨年度比で37学級増となり、本校も来年度入学生は、1学級増となり、7学級規模となります。それに合わせて、教室整備など準備中です。
- ◇ このように、学校を取り巻く環境も大きく変わろうとしています。
- ◇ 皆さんの学習環境を何とか良いものにしていこうと思って、先生方や保護者の方々がご支援頂いていますが、肝心の君たちが「暑いから勉強ができない」「寒いから勉強ができない」とか、できない理由を一杯並べていませんか？
- ◇ 「環境のせい？」「人のせい？」「ええ加減にせい！」と言わなければなりません。
- ◇ できない理由を並べるのではなく、できる方法を考えていきましょう。
- ◇ 勉強できるチャンスはみんな平等にあります。しかし、その結果は「努力精進」した者にこそ良い結果がもたらされます。努力を怠った者にはそれなりの結果しかありません。努力した者もそうでない者もすべて平等ではないのです。結果は公平にあるのです。
- ◇ さて、「今年の漢字」は、「輪」に決まりました。沖縄の修学旅行で習った、相互に助け合うという意味の「ユイマール（結輪）」の「輪」でしたね。
- ◇ 私にとっては、学校教育も大きな転換期にあって、変遷の「遷」を選びました。
- ◇ 皆さんにとって、「今年の漢字」は何だったのでしょうか。
- ◇ 先日の2年生の人権講演会で、講師のチャンヘンさんが世界一のジャグリングの素晴らしいパフォーマンスを披露されましたが、講演の中でも素晴らしいことをお話されていました。
- ◇ それは、「失敗しない人間より、あきらめない人間になる。」この言葉の深みを感じてください。
- ◇ また、「当たり前のお義理は感謝」と言っておられましたが、この1年を振り返って、感謝の思いを新たにして、来年の抱負を立ててください。
- ◇ 来年は、午年です。玄関に美術部の1年生が、来年の干支を描いた「巨大絵馬」を製作してくれました。今日の帰りに是非見て帰ってください。
- ◇ いよいよ、今年も終わりです。来年が皆にとってよい歳でありますようにお祈りしています。